

< 実践 2 >

家庭生活を支えるわたしたちの活動

日常着を手入れしよう

本時の展開

1. 目 標 汚れは時間の経過によってどのくらい落ち方が違うか、体験を通して実感できる。  
汚れを落とす方法を知る。
2. 展 開

学習の流れ	予想される生徒の活動	教師の指導と支援	留意点
<p><b>課題の意識化と把握</b></p> <p>10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服の汚れにかかわって学習することを知る。</li> <li>・自分の衣服を観察し、発表する。</li> </ul> <p><u>衣服の汚れ</u></p> <p>内から...汗</p> <p>外から...土, どろ, ほこり(自然界から)</p> <p>食べ物のしみ, マジック, ボンドなど(人工のもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・班ごとに, 布地についている汚れの様子を観察する。</li> <li>・これらの汚れをどのように落としたりいいか, 考える。</li> </ul> <p style="text-align: center;">学習課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふだん, 学校で着ている制服や上靴の汚れに着目させ, どんな汚れがついているか考えさせる。</li> <li>・実際に汚れを布地につけたものを用意し, 汚れによる布の変化を観察させる。</li> <li>・汚れを落とす方法を, 段階を追って考えさせる。</li> </ul>	<p>【用意する布地】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土, ほこりのついたもの。</li> <li>・食べ物のしみ(しょうゆなど)がついたもの</li> <li>・ボンドがついたもの</li> <li>・汗のついたもの</li> </ul>
<p><b>課題の追求解決</b></p> <p>25分</p>	<p style="text-align: center;">いろいろな汚れを落としてみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・班ごと, 1週間前の汚れとつけたばかりの汚れを落とす実験をする。</li> <li>たいたたりもんでみる</li> <li>水につけて, かき混ぜてみる</li> <li>水に洗剤を加えてかき混ぜてみる</li> <li>ベンジンにつけてみる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1週間前につけた汚れ(教師が用意)と同じ汚れをもう1枚の布地につけさせ, 両方の布地の汚れを落とす実験をさせる。</li> <li>・同時に洗濯機もまわし, 手洗いとの比較をできるようにしておく。</li> </ul>	<p>それぞれの汚れについて, つけてすぐのもの, 1週間前につけたものを用意する。</p>
<p><b>まとめ応用発展</b></p> <p>15分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班ごと, 実験の結果を発表する。</li> <li>・汚れは時間が経つとともに落ちにくくなることを実感し, 生活の中でできることを考える。</li> <li>・手洗いと洗濯機の汚れのおちかたの違いを知る。</li> <li>・しみの落とし方を考え, 次時までにかの人の人などに聞いてくることを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほこりなど物理的な汚れと油性の汚れでは落とし方の手間が違うことを確認する。</li> <li>・一般的な汚れとしみの違いに気づかせ, 落ちなかったしみを落とす方法を調べさせる。</li> </ul>	

3. 評価

汚れは時間の経過によっておちかたが違うことを体験を通して実感できたか、汚れを落とす方法を理解したか、実験中の様子やプリントから評価する。